



父 うーん、もう少し考え
て...

子 生まれたばかりの赤
ちゃんも入るの？

父 そう。タロウの妹のこ
とも、忘れずにちゃん
と書かなくちゃ。新し
い家族だからね。

子 それなら、早く赤ちゃ
んの名前を決めようよ。
ママと赤ちゃんが退院
して帰ってくるのはあ
しただよ。

父 うーん、もう少し考え
て...

子 十月一日に大きな調査がある
って聞いたよ。

父 国勢調査だね。五年に一度の、
日本に住んでいるすべての人
がかかわる統計調査だよ。日
本人も外国人も、みんな答え
るんだ。

子 うちにも調査に来るの？

父 そうだよ。調査票という紙が
配られたら、家族の人数、生
まれた年や月などを書き込ん
で提出するんだ。

子 ぼくのごとも書くの？

父 もちろん。五歳の男の子って
ね。

新しい家族を迎えた世帯

国勢調査調査票

0123456789

1 氏名(男女の別)

2 世帯主との続柄

3 出生の年月

4 配偶者の有無

5 国籍

6 現在の場所に住んでいる期間

7 5年前(平成7年10月1日)にはどこに住んでいたか

8 世帯員の数

9 世帯員の収入の種類

10 世帯員の職業の種類

11 住宅の種類

12 住宅の床面積の合計

調査票には、わたしたちの大切な未来がつまっています。

10月1日、国勢調査が行われます。



暮らしを支えるデータ

国勢調査は、単に人口を調べるために行われるものではありません。その結果は、これからのまちづくりなどに生かされる貴重な基礎資料になります。調査する内容は、世帯全員の男女の別、出生の年月、就業状況、住居の種類など、全部で約十二項目です。いま日本は少子化や高齢化が急速に進んでいます。これからの少子・高齢社会に対応するためには、住宅福祉、交通、雇用など、さまざまな分野での対策が必要になります。調査の結果は、わたしたちの将来の生活基盤を支えるデータになるのです。

より暮らしやすい未来の姿を描くために、あなたのいまをお知らせください。

- 調査のスケジュール
- 調査票の配布 [9月23日から]
 - 調査票の記入 [10月1日現在]
 - 調査票の回収 [10月9日まで]
 - 集計
 - 結果公表(速報) [12月下旬~]

暮らしを支えるデータ

国勢調査は、単に人口を調べるために行われるものではありません。その結果は、これからのまちづくりなどに生かされる貴重な基礎資料になります。調査する内容は、世帯全員の男女の別、出生の年月、就業状況、住居の種類など、全部で約十二項目です。いま日本は少子化や高齢化が急速に進んでいます。これからの少子・高齢社会に対応するためには、住宅福祉、交通、雇用など、さまざまな分野での対策が必要になります。調査の結果は、わたしたちの将来の生活基盤を支えるデータになるのです。

より暮らしやすい未来の姿を描くために、あなたのいまをお知らせください。

- Q
- ① 調査員はどんな人？
 - ② 調査票を配布・回収する国勢調査員は、市区町村長の推薦によって総務庁長官が任命した非常勤の国家公務員です。調査員一人が約50世帯を受け持ちます。疑問があれば、お気軽に調査員にお尋ねください。
 - ③ 答えなければいけないの？
 - ④ 調査票が提出されなかったり正しい申告がされなかったりすると、誤った統計になってしまうため、「統計法」という法律で申告義務が規定されています。国勢調査に参加すること

- &
- ① 個人の情報は守られるの？
 - ② 調査情報を他人にももらしたり統計の目的以外に利用したりすることは法律で固く禁じられています。調査票は厳重に保管され、集計後はすべて溶かして再生紙になります。調査票に書かれた内容が外部にもれることはありません。ご安心ください。
 - ③ 調査結果はいつ分かるの？
 - ④ 人口・世帯数の速報は、今年の12月に発表されます。そのほかの集計

- A
- ① 結果は、来年以降に順次公表されます。結果をまとめた報告書は、都道府県・市区町村の統計担当課や図書館などで閲覧できます。また、総務庁統計局・統計センターのホームページ(<http://www.stat.go.jp>)でも見ることができます。
 - ② どんなことに使われるの？
 - ③ 議員定数や地方交付金を決めたり、都市計画や社会福祉施策、経済計画、防災計画などを立てたりするときの基礎資料として活用されます。将来人口の予測や人口分析の研究、企

- 業の製品開発などの分野でも調査結果が使われます。
- ① 外国でも調査しているの？
 - ② 国勢調査(センサス)は世界の国々で実施されています。世紀の変わり目となる今年と来年には多くの国で調査が行われます。米国、中国、韓国は今年、英国、カナダ、オーストラリアは来年です。あなたが記入する調査票は、日本に限らず、世界の未来を描く資料になるのです。

新婚生活を始めた二人

妻 一九九五年の日本の人口は一億二千五百五十七万人。さて、二〇二五年の人口は？

夫 今から二十五年後か！少し増えて、一億二千八百万人！

妻 ブー。一億二千八百万人と見込まれているの。夫 えっ！減っちゃった。でも、高齢者の割合は高くなるの。今は六人に一人。二〇一五年ごろには四人に一人。

夫 この町も高齢化が進んでって広報紙に書いてあったよ。出生率が下がってるし、町を出ていく人も多いみたい。

妻 引っ越してきたばかりの頃は、少し貢献してるかな。

夫 知ってますとも。国勢調査でも地域が元気になる決め手は、魅力あるまちづくりよ。

妻 そのためには、町の姿をきちんと把握しないといけないね。

夫 十月一日に、全国一斉の調査があるってことは...

妻 知ってますとも。国勢調査で



国勢調査は、五年に一度、日本に住んでいるすべての人を対象に行われる大規模な統計調査です。特に、今年の調査結果は、二十一世紀のまちづくりに生かされる貴重なデータとなります。

あなたの調査票が、暮らしやすい未来の姿を描くのです。